

# その「物語」の物語。

“ペログリ”的複眼思考の味わい vol.126

## a taste of Ya'ssy

### 田中 康夫



たなかやすお ●'56年東京生まれ、作家。'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選。'09年に衆議院議員に当選、1期務める。「文藝」(河出書房新社)2013年冬季号から17年ぶりに小説の連載を開始。[公式ブログ]http://www.nippon-dream.com/



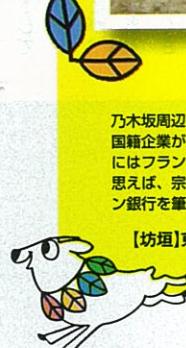
Ya'ssy

第266代ローマ教皇フランシスコは昨年11月26日、自ら筆を執つて使徒的勸告「福音の喜び」(エヴァンジェリイ・ガウディウム)を発布します。同日付「ワシントン・ポスト」は「教皇フランシスコが市場経済の行き過ぎを厳しく指弾」と報じ、「ウォールストリート・ジャーナル」も「教会は弱者救済を皇統的不平等を批判」と長尺の記事を掲載しました。

グローバル資本主義が生み出した社会的不公正を概歎する228節に及ぶ文書の中で教皇は、「風雨に曝され高齢のホームレスが息絶えても報じられず、他方で株価の2ポイント下落が何故ニュースたり得るのか」と述べます。

多くの人々は貢献すべき仕事を得られず、挑戦すべき機会も与えられず、その状態から抜け出る事すら叶わぬ中で排除され、疎外され、「人間もその存在 자체、使用されている。斯くなる“使い捨て”

文化を我々は生み出し、而も急速に蔓延しているのだ」



その上で教皇は、「エノスアイレス大司教だった時分から繰り返し述べていた「告解部屋は拷問部屋であってはならず」、「貧しい人の為の、清貧な教会」たるべく中央集権制・聖職者主義を見直し、

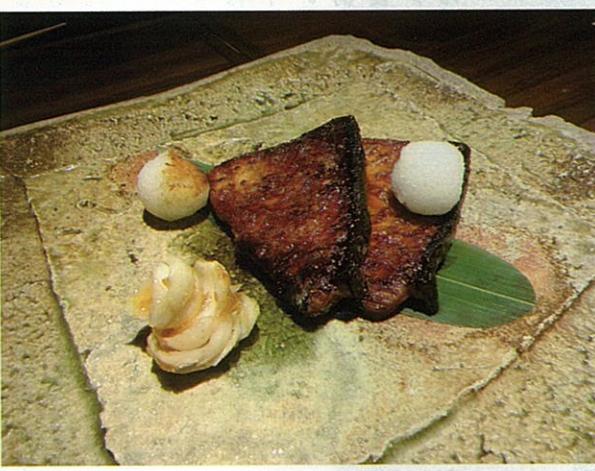
司祭の説教も道德主義・教化主義から脱却し、自ら傷付き・痛みを知り・時には汚れようとも人々を救済し希望を与えるべく「教会は街に出よ」と復誦します。

富める者が更に富めば、貧しき者にも富が滲透すると唱えるレガノミクスに象徴される新自由主義のトリクルダウン理論は強者の論理に他ならず、との隠喻です。その後にバラク・オバマ大統領も教皇の言葉を引用し、「所得をめぐる不平等の拡大傾向と社会的流動性の減退傾向が、アメリカン・ドリームの実現や、世界の中で米国が象徴する理想を危うくする脅威となっている」と演説。「思慮深く情熱的な平和と正義の使者」と3月にバチカン市国で初会談すると表明しました。

それは、ロナルド・レーガンomics(レーガン大統領とボーランド出身のヨハネ・パウロ2世)が共闘し、東側諸国の共産主義を瓦解させた冷戦末期とは「眞逆」の使命感と言えましょう。

### 人間を使い捨て、文化・伝統を“価値ゼロ”とする金融資本への異議申し立て

#### 今週の逸品



ブリの照り焼き  
アラカルトで1人8000円見当

乃木坂周辺には聖パウロ女子修道会があり、多国籍企業が入居のミッドタウン至近の場所にはフランシスコ会聖ヨゼフ修道院が存在。思えば、宗教事業協会と呼ばれるヴァチカン銀行に財務や教会資産を扱う部署

がヴァチカン市国行政府、聖座財務管理局、福音宣教省と複数存在する世界最大の財團としての不条理も内包。教会の金権腐敗と關った清貧の聖人の名を冠する現教皇のミサは前任者の3倍強と期待を集めます。

[坊垣] 東京都港区赤坂9-6-42 ☎ 03-3478-5020 (※17:00~23:00(L022:00)  
水曜定休 禁煙 カード不可

illustration by Hajime Anzai